

□コロナ禍で生活に困窮している方を対象に、企業や個人から寄贈された食料品を無償で提供する

『フードバンク』活動です。

- ●生活相談や労働相談、就労支援、医療・福祉相談など、 困りごと相談のために『暮らしの相談窓口』を開設します。
- お預かりした食品・物資は、生活困窮のため食品支援を 求めている方々への支援に使用いたします。

私たちは、いわき市内の労働組合、市民団体、婦人団体、 医療生協、障がい者支援施設などで構成された実行委員会です

『コロナ禍で失業・・・。収入が無くなり、 明日食べるものも心もとないんです。』

そんなのテレビの中の世界だけと思っていませんか?

「そんな話を聞いて、 何か *自分にできること*で

誰かの役に立てるなら!」

私たちはそんな思いから始まった市民の集まりです。





ご家庭に眠っている保存食や、畑で採れた野菜、

「困ってる人の助けになるなら使ってちょうだい!」

そんな声に支援されながら、

フードバンクと

困りごと相談窓口

を開設しています。

私達サポートアクションいわきは 全員ボランティアの集まりです

食品を預かるのも、相談を聞くのも、持ち帰りやすく 仕分けしたりするのも ぜーんぶ ボランティアさん!



寄付された野菜を切り分ける お母さん達も、

お米を持ち帰りやすいように運ぶおじいちゃんも、





生活改善のために 親身になって話を聞く このお兄さんも、

みんな自分にできることを活かして、

『こまったの声』

に手を差し伸べるボランティアとして活躍しています。

「電気やガスも使えなくて、 **冷めたご飯** を食べているんだ・・・。」

「じゃあ私たちがおこわ作ってやっぺ!」

「寒い日なら ふかし芋 を 作れば暖も取れるわ!」



「気軽に相談ができる相手もいなくて、 **孤独を感じながら**生活しているんです・・・。」



「お菓子は袋詰めにして 子どもがいる家庭に渡そう」

「バレンタインに合わせて小さなチョコもプレゼント」

生活相談の聞き取りも回を重ねるごとに相談しづらかった話を聞き取れるようになってきます。

皆さんの意見を参考に 小さな工夫でより良い活動を目指しています。

活動を続けるうちに、いわき市で活躍される企業・団体の方々が賛同して下さるようになりました

生活協同組合 パルシステム福島 小名浜菜園 笹川米穀店 JRとまとランドいわきファーム やま鳶

常磐共同ガス株式会社 株式会社 夕月

(順不同・敬称略)

ボランティアさんが食品を持ち寄って始めた活動が、 多くの心ある方々に支えられて、

大きな支援の輪になりました。

サポートアクションいわきでは、 コロナ禍での生活困窮に陥った方々の 「困った」に対応しています。

弁護士に相談したいけれど、どうしたらいいの?

法律相談

労働問題って誰に聞けばいいんだろう・・・

分働 相談

働きたいけれど仕事が見つからない。

就労支援相談

おかねが無くて病院にかかれない・・・

医療・介護 相談

そんな『困った』の相談を、

各連携団体の専門家・相談員 にお繋ぎすることができます。

お気軽にご相談ください。

コロナ禍での「困った」を抱えている方々 を助ける活動を続けるため、

一緒に活動をしてくださる

『ボランティアさん』

『食品や物資のご支援』

をサポートアクションいわきでは募集しています。

サポートアクションいわき LINE公式アカウントはじめました!

① LINEアカウントで友だち登録

② お名前と 「ボランティア参加希望」 とメッセージでお送りください



ボランティアの経験が無くても大歓迎!

少しでも興味のある方は LINEアカウントからご連絡ください!